

働き方改革の視点で ODNソリューション (浦添市)

社員の健康が企業の生産性と価値向上につながるという観点から、経営として健康管理を考え、戦略的に実践する「健康経営」。経済産業省が推進する「健康経営優良法人」の認定を取得した県内企業を紹介する。

池間幸夫社長



キャッシュレス決済システムなどを手がけるODNソリューションは、社員のワークライフ

バランス実現の視点に立った健康経営を進める。

施策の柱は、スーパーフレックス制の導入と、スポーツジムと提携し社員がワンコインで利用できる仕組み＝写真＝の2つだ。健康づくりは積み重ね。社員個々が日々自分でコンディションをマネジメントしていける働き方が大切と考え、昨年から取り組んでいる。

社員のパフォーマンス向上、健康への意識の高まりが見られると

いう。池間幸夫社長は「働き方改革の一環として取り組み、病気による退職を防ぎたい」と話す。

制度をきっかけにジムを利用し始めた若手社員は「仕事とプライベートが両立できる環境と、利用料補助があったことで、通おうという心境になれた」と話す。働き方改革が意識を高め行動へもつながっている様子がうかがえる。



浦添商工会議所も応援!

浦添商工会議所は健康経営優良法人認定を受けた企業の取り組み内容を会報誌に掲載。うちなー健康企業会の情報も発信している。(お問い合わせ:担当/高山俊 TEL:098-877-4606)



提供:うちなー健康企業会